

2018年2月23日

報道関係者各位

加賀電子株式会社

東証1部：8154

加賀電子、電流センサを発売  
-世界初となるシャント抵抗方式-

加賀電子株式会社は、イザベレンヒュッテ社製の電流センサ「IVT-S シリーズ」を発売します。

IVT-Sは量産仕様としては世界で初めてのオームの法則を応用したシャント抵抗方式の電流センサモジュールで、デジタル変換した電流値をCAN通信で出力します。また、電圧・温度の測定も可能です。

モジュール内での温度測定・補正機能により全動作温度領域（-40℃～105℃）で高精度な電流検出が可能で、また各定格値（100A、300A、500A、1000A、2500A）を超える電流でも出力が飽和することなく、安定した測定が可能となっています。

また、従来の磁気方式で広いレンジの電流を測定するためには複数のセンサが必要でしたが、IVT-Sは1台で測定が可能となるため、センシングシステムの小型化に寄与します。

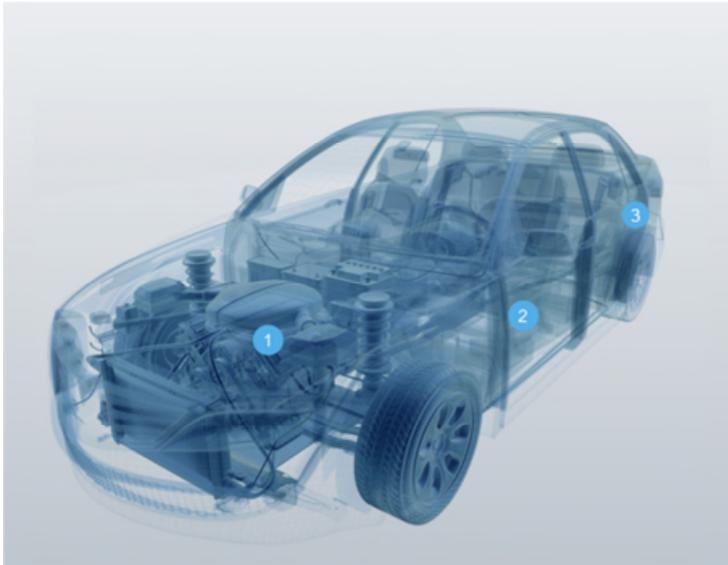
さらにシャント抵抗方式により微小電流の測定が可能で、バッテリーの充放電の細やかな管理と正確な電力計算が実現できます。

加賀電子はIVT-SシリーズでEV、PHEV、FCVなどの次世代自動車におけるBMS（バッテリーマネジメントシステム）での需要を見込み、中期的にシェア25%を目指します。



電流センサモジュール「IVT-S」シリーズ

## 【応用事例】



- ① AC インバータ（準備中）
- ② DC バッテリ
- ③ 充電システム

## 【イザベレンヒュッテ社について】

イザベレンヒュッテ社はドイツに本社をおく、合金、シャント抵抗器、電流センサを製造・販売する 540 年の歴史を持つ企業です。

2017 年に全世界で販売された自動車の半数となる約 4000 万台に同社のシャント抵抗器が使用されています。

## 【シャント抵抗器について】

安定した抵抗値を持つ電子部品でオームの法則を応用によって電流を測定します。

主な用途は、電池の充放電監視、モータの制御、過電流保護となります。

## ■ 本件に関するお問い合わせ先

加賀電子株式会社

〒101-8628 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0114 FAX:03-3254-7141

担当：営業推進事業部 木島

E-Mail : k\_kijima@taxan.co.jp